

全島緑化県民運動

第74回 沖縄県植樹祭実施要領

1. 主 催

沖縄県、(公社)沖縄県緑化推進委員会、南城市

2. 後 援

内閣府沖縄総合事務局、沖縄森林管理署、市町村、
沖縄県全島緑化県民運動推進会議

3. 開催日時

令和6年5月18日（土） 時間：10:00～12:00

4. 開催場所

大里こども園（所在地：南城市大里字仲間918番地）
※荒天時：南城市役所（南城市佐敷字新里1870番地）1Fホール

5. 開催方針

「みどり」は、美しい自然環境を創造し、私たちに潤いと安らぎを与えます。また、地球温暖化が深刻な問題となる中、みどりは二酸化炭素の吸収源となり、人類を含めすべての生物が生活するうえで欠かすことのできない貴重な財産です。私たちは、「みどり」の健全な保全と、それと調和した環境共生型社会の形成によって、快適で豊かな未来を創造することが可能となります。「みどり」に包まれ、潤いに満ちた豊かな生活環境をさらに発展させ、次の世代に引き継いでいくことは、私たちの大切な使命であると考えます。

今、県民一人ひとりが緑化の重要性を認識し、家庭・職場・学校・自治会など地域において、「一島一森（いちしまいちむい）づくり」に積極的に取組み、県民総ぐるみの全島緑化県民運動を展開する必要があります。私たちは、みどりへの思いを新たに、365日花と緑と香りいっぱいの「緑の美ら島づくり」を目指し、「育もう 緑と子どもの未来」を大会テーマに、沖縄県植樹祭を開催します。

6. 大会テーマ

「育もう 緑と子どもの未来」

7. 行事内容

植樹の重要性を県民に普及啓発するため、次の行事を行う。

- (1) 緑の少年団による大会宣言
- (2) 開催地から次期開催地への苗木の贈呈
- (3) 参加者全員による植樹

8. 参加者 250 名

(1) 国・県・市町村関係機関

- ①県・市町村議会議員
- ②県・市町村教育委員会
- ③国・県・市町村職員
- ④関係団体

沖縄県全島緑化県民運動推進会議、(一社) 沖縄県森林協会、沖縄県森林組合連合会、(一社) 沖縄県木材協会、(一社) 沖縄県造園建設業協会、国頭村森林組合、沖縄北部森林組合、宮古森林組合、八重山森林組合、沖縄県緑化種苗協同組合、沖縄県森林土木協議会、(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー、(一社) 沖縄県女性連合会、(公財) 沖縄県老人クラブ連合会、各地区林業研究会、(株) 沖縄海邦銀行、沖縄県緑の少年団連盟、森林ボランティアおきなわ、沖縄パナソニックファミリー会、(一社) 沖縄県獣友会、沖縄野鳥の会、(一社) 沖縄国際マンガローブ協会、福木ひろめる会

(2) 地元参加者

南城市、南城市議会、南城市教育委員会、佐敷小学校、馬天小学校、百名小学校、南城市各自治会会长、大里こども園

(3) 取材関係者

(株) 沖縄タイムス社、(株) 琉球新報社、琉球放送(株)、沖縄テレビ放送(株)、琉球朝日放送(株)、NHK沖縄放送局、(株) ラジオ沖縄、(株) エフエム沖縄

9. 植樹樹種及び本数

樹種：カニステル1本 クワ2本 テリハバンジロウ2本
デイゴ1本 ユウナ1本 サガリバナ1本 サルスベリ2本 ヤブツバキ2本
(VIP用9本補植用3本)
ミニサンダンカ 310本(一般参加者用)
ミニサンダンカ 60本(知念こども園、玉城こども園、佐敷こども園の3園用)

ユリ、カンナ 56本(一般参加者補植用)

合計 本数： 438 本

10. 記念苗木(一般参加者用)

苗木樹種：クチナシ
本数： 250 本

11. 協力員

沖縄県職員、南城市職員、その他関係者